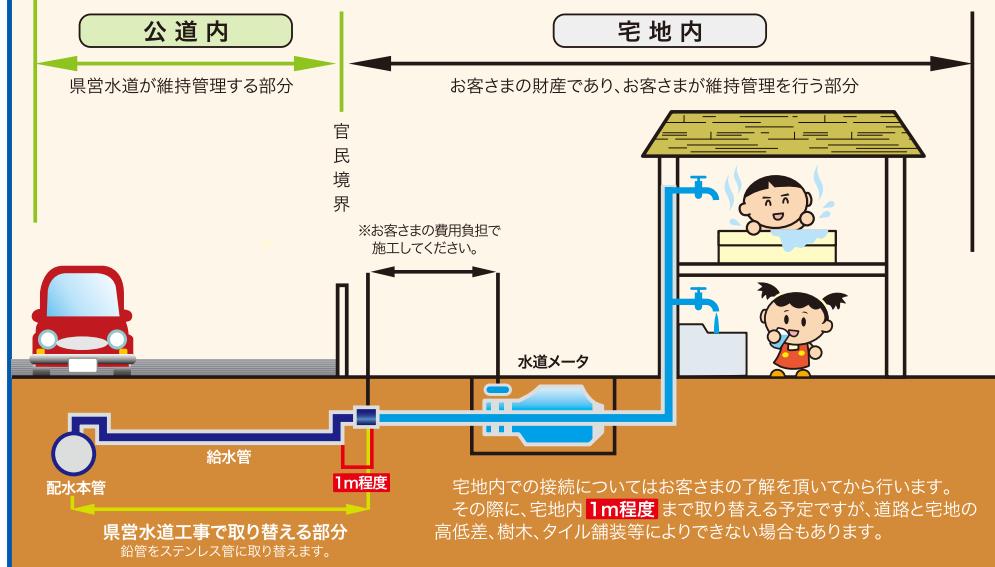


## 公道内の鉛製給水管取替工事にご協力を

県営水道では、より一層安全な水をお客さまに供給するため、配水管の布設替え等に伴って、給水管の取替えを進めています。平成27年度までに公道内すべての鉛製給水管を解消する計画となっています。

この鉛製給水管取替工事の実施につきましては、ご理解とご協力をお願いします。

なお、お客様の鉛製給水管の使用状況の詳細については「水道使用量のお知らせ」などに記載されているお客様番号をご確認のうえ、お近くの水道営業所へお問い合わせください。



## 神奈川の名水紹介 ～洒水の滝(足柄上郡山北町)～

足柄上郡山北町にある洒水の滝は、県営水道の水源である酒匂川の支流「滝沢川」の上流にあります。この関東屈指の名瀑は、日本の滝百選に、またその清澄な水は名水百選に選定されています。洒水の滝の下流には、「名水百選」認定の碑が建てられ、傍らの水くみ場の岩間からは清冽な水が流れています。

洒水の滝は、かながわの景勝50選、かながわ未来遺産100にも選ばれ、観光名所としても知られています。



## 新しい施設をご紹介します!

### 県営水道は環境にやさしい取組を進めます

#### ①一小水力発電設備—中津配水池(愛川町)

谷ヶ原浄水場から送水された水の落差を利用した発電設備です。発電した電気は、ほぼ全量を電力会社へ売電しています。平成23年2月運転開始  
最大出力: 100キロワット



#### ②一小水力発電設備—葛原配水池(藤沢市)

企業団綾瀬浄水場の送水ポンプから送られた水の未利用エネルギー(残圧)を有効利用した発電設備です。発電した電気は併設するポンプ所で水を送るために使用しています。平成23年2月運転開始  
最大出力: 24キロワット



#### ③一太陽光発電設備—水道水質センター(寒川町)

ソーラーパネルで発電した電気は、水道水質センターで使用しています。平成23年1月運転開始  
最大出力: 10キロワット



### 太陽光発電の活用を進めます

#### ■一太陽光発電設備■

城山湖ソーラー展望台・城山ソーラーガーデン(相模原市)

県営電気事業では、城山湖を臨む広場に約5キロワットのソーラーパネルを取り付けた城山湖ソーラー展望台(写真左)を設置しました。また、平成11年から運用している城山ソーラーガーデン(写真右)では、30キロワットのソーラーパネルを増設して合計80キロワットとしました。

発電した電力は、外灯や事務所で使うほか、余剰分は電力会社に売電しています。



## ダムの地震に対する安全性について

皆さまにお届けしている水道水は、主に、本県の主要河川である相模川と酒匂川の上流にあるダム湖によってまかなわれています。

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震により、ダムの安全性についてご心配をされている方もいらっしゃると思いますので、県が管理するダムの地震に対する安全性について、お答えします。

### 問 ダムは地震に対して安全ですか?

ダムを築造するときは、建設場所の入念な調査を行い、断層などを避けた強固な地盤の上に建設しています。また、設計や工法においても、地震に強い方法を採用していますので、ダムは十分な安全性が確保されています。

今回の東北地方太平洋沖地震を含めたこれまでに発生した大規模な地震においても、本県のダムと同じように設計されたダムでは、十分な安全性が確認されています。



ダムの計測データを確認しています

### 問 地震に対する日ごろの備えは万全ですか?

ダムの管理にあたっては、日ごろから入念な点検を実施し、計画的な補修を行っています。

また、ダムでは24時間体制で監視を行っており、地震が発生した場合には緊急点検を行うなど、万全な体制を整えています。



ダムの内部で計器の点検を行っています